

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日: 2026年4月1日

事業所名: 放課後等デイサービス つなぐ研究学園教室

対象人数(保護者)52人 回答者数 45人 回収 86.5%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	38	7			どちらかという、以前の場所の方が広がったように感じますが、運動は体育館を借りる、庭で野菜を育てて食育に活用する、など先生方の子どもたちへの思いや工夫が感じられますので、不満はありません。今年度から場所が新しくなり、広がったと思います。一階と二階に分かれていることで、気持ちの切り替えも出来ているのではと思います。	限られたスペースで今後も安全に考慮しつつ活動をして参ります。また、定期的に近隣の体育館や公園なども活用していきます。
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	43	1		1		今後も期待に応えられるよう職員一同取り組んでいきます。指導員の情報を発信したいと思います。
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	43			2	物の配置や活動内容を可視化しているので、子ども達は安心して過ごせていると思います。	特性に配慮し、お子様自身が自ら動けるような構造を作っています。今後も都度配慮が必要な場面では、職員間でも情報を共有し対応をしていきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	45				リラックススペースがあり、気持ちが落ち着かない時に利用させてもらったようで、有り難かったです。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	42	1		2	いつも誠実に対応してくださり感謝しております。 こどもの特性等に応じた専門性のある支援がどのようなものかわからないので、受けられているかわからない。	日々の様子を丁寧に共有し、支援内容や意図をより分かりやすく説明することで安心と信頼の構築に努めます。	
	⑥	事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	43			2		公表中の支援プログラムをより周知し、日々の活動との関連性をわかりやすく伝えてまいります。	
	⑦	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	43			2	親以上に細かくこどものことを見て下さっていることがよくわかります。	個別支援計画作成時の説明をより丁寧に行い、支援項目の意図や具体的な活動内容の共有を徹底いたします。	
	⑧	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	43			2	家族支援は、家族の困りごとに寄り添いながら気持ちを受け止め、こども本人と保護者との相互の信頼関係を基本に保護者の意思を尊重する姿勢とガイドラインに係れているが、具体的な支援内容がどのようなものかわからないので、どちらともいえない。わからないです。	個別支援計画の策定時に、ガイドラインに基づく支援項目や具体的な内容をより分かりやすく丁寧に説明します。	
	⑨	個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	44	1					日々の支援内容が個別支援計画に基づいているか、日々の報告や面談を通じた共有をより徹底します。
	⑩	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	41	1		3	毎週、子どもたちが楽しみながら学べるつなぐスタイルを用意していただき感謝しています。 曜日毎に月の目標を話し合っ立てることも、とても良いと思います。 自分(たち)に必要な目標を考え、話し合い、曜日チームが一丸となって決めた目標を意識し守ろうとすることなど、良い相互作用が働く取り組みで素敵です。	"机上課題に関しましては、お子様達の成長段階に応じ職員間で話し合い変更しております。 つなぐスタイルの時間には、毎週達成目標を指導員間で共有し運動だけでなくグループディスカッションできる課題を提供しています。	
⑪	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	8	10	16			現在のところ、実施実績はございません。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、重要事項説明書、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	44	1				よりわかりやすく丁寧に今後も説明をしてまいります。	
	⑬ 「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	45						
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	37	5			2	今年は保護者向けの研修会に参加できなかったため、よくわかりません。	定期的に保護者参加型の行事や保護者会を開催していますが、今後もいろいろな機会を設けてまいります。
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	43	1	1				日々の何気ない変化を丁寧に共有し、定期的な面談等で目標や支援内容を確認し合う機会を今後も設けてまいります。
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	44	1				面談はあるが、子育てに関する助言等の支援が行われているかはわからない。家庭ではわからない、同世代のお子さんと比較した上でのご助言をこまめにいただき大変助かっています。	面談は6か月に1度対面で行っております。また、連絡帳システムでは足りない部分は、別途lineを活用したり、ご要望に応じて時期を待たずに面談を行いながらご家族とのやりとりを大事にしております。
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	42	1	1		1		些細な不安も相談しやすい雰囲気作りを行い、ご家庭の想いを支援に反映できるよう連携を強化いたします。
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	38	2			4	姉弟で参加できるイベントは、弟も楽しみにしています。定期的に保護者会を開催して頂き、悩みを共感出来たり、困り事の軽減となるヒントをもらえたりして、有り難いです。また高校受験についての話を聞いて、色々な選択肢があることがわかり、今後どんなことを頑張っていけばいいのかが見えてきたりしました。	心温まるフィードバックをいただき、スタッフ一同大変励みになっております。きょうだいイベントをごきょうだい様も楽しみにして下さっているとのこと、私共も非常に嬉しく思います。また、保護者会が日々の困り事の軽減や、将来の見通しを立てる一助となっているようで安心いたしました。特に進路選択(高校受験)については、保護者様にとって大きな節目となります。今後も有益な情報発信と、皆様が本音で語り合える場づくりを大切にまいります。
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	42	1			2	こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	貴重なご感想をありがとうございます。ごきょうだいも一緒に楽しめる機会は、ご家族全体の笑顔につながる大切な時間だと考えておりますので、今後も工夫を凝らした企画を継続してまいります。また、進路のお話を通じて「今後頑張ること」が見えてきたというお言葉に、私共も支援の重要性を再認識いたしました。お子様の成長に伴い、悩みや課題も変化していきますが、常に保護者様に寄り添い、共に最善の選択肢を考えていける存在でありたいと願っております。
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	44				1	どのようなことが配慮にあたるのかわからないので、答えられない。	意思疎通のための取り組み(連絡帳、個別面談、視覚支援など)が、保護者様に「配慮」として十分に伝わり、実感していただけるよう、情報発信の仕方を工夫してまいります。具体的な支援内容をより分かりやすく開示し、双方向のコミュニケーションを強化することで、信頼関係の深化に努めてまいります。
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	39	1			5		定期的な情報発信(自己評価の公表等)が保護者様に正しく伝わるよう、広報活動の強化に取り組んでまいります。具体的には、配布物のデジタル化や、お迎え時のリマインドなど、情報の「届きやすさ」を追求し、事業所運営の透明性を高めてまいります。
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	43	1			1		個人情報の取り扱いが適切に行われていることを保護者様に実感していただけるよう、管理体制の見える化と再周知に取り組んでまいります。スタッフ教育を継続し、お子様とご家族の大切な情報を守る体制を常にアップデートしていくことをお約束いたします。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	41	2		2		<p>安全対策や備えについて、より一層丁寧な情報共有が必要であると再認識いたしました。当事業所では、事故防止・緊急時対応・防犯・感染症対応の各マニュアルを策定し、スタッフ間で定期的な研修や訓練を行っておりますが、保護者様への周知が十分に行き届いていなかったことを反省しております。</p> <p>今後は、マニュアルの概要をまとめた資料の提示、また定期的の実施している訓練についてより可視化された形での周知に努めてまいります。</p> <p>保護者様がいつでも「安心」と感じていただけるよう、透明性の高い情報発信を徹底してまいります。ご不明な点がございましたら、いつでもお気軽にお問い合わせください。</p>
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	45					事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。以上に対し、定期的に火事、地震、不審者の避難訓練を行っているため、その旨を端的にまとめてほしいです。
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	45					
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	43			2		<p>お子様の安全を第一に考える中で、万が一の怪我や事故が発生した際のご連絡は、最も優先すべき重要な責務であると考えております。</p> <p>当事業所では、事象の大小にかかわらず、発生時の状況、原因、およびその後の応急処置について、保護者様へ迅速かつ詳細にお伝えすることを徹底しております。また、単なる報告に留まらず、なぜその事象が起きたのかをスタッフ間で共有・分析し、具体的な再発防止策を講じる体制を整えております。</p>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	43	1		1	学校で嫌なことがあった時、おうちでモヤモヤするよりも、いつも会える友達や先生方がいることで、楽しみに利用し、気持ちの切り替えが出来ました。	
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	33	9	1	2	今年で通所6年目になりますが、いつも楽しみに通っています。行けば楽しく過ごすのですが、行き渋りが多少あります。つなぐに行くことは、子どもにとって楽しい時間です。同じ曜日のメンバーと過ごせる時間、先生方と過ごせる時間は大切な時間なのだと感じます。	「通所を楽しみにしている」という大変励みになるお言葉をいただく一方で、「時には通所に前向きになれない日がある」という貴重なご示唆もいただきました。お子様一人ひとりのその日の体調や心の動き、また成長に伴う葛藤など、多様な感情があることを改めて真摯に受け止めております。 少し足が重いと感じる時であっても、ここが「ありのままの自分でいられる安心できる場所（居場所）」でありたいと考えております。お子様が「今日は行ってみようかな」と思えるような環境づくりと、保護者様との緊密な連携をさらに深めていく所存です。今後とも、お子様の歩みを共に支えさせていただければ幸いです。
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	42	3			いつも丁寧に子どもを見てくださり有難うございます。本人の特性である、なかなか言葉が出てこないところと一緒に考えてくださる先生方に励まされる思いでいます。息子の苦手な分野や、将来的に必要な技能など、多方面からの丁寧で継続的なご支援ご指導、いつも本当に本当にありがとうございます☺☺☺継続的な支援をして頂き、親子共に感謝しています。今後よろしく願いします。とても満足しています!! 中学生になっても本人の希望があれば、通所を続けたいと思います。中学生になっても同じ事業所に居場所があることに感謝しています。	保護者様からの温かく、信頼に満ちたメッセージをいただき、身の引き締まる思いです。いただいたお言葉は、事業所にとってこれ以上ない励みになります。今後ともよろしく願いいたします。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。
 ※3「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことで、こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。